

3rd World Congress on Oleo Science (WCOS 2027)

第3回世界オレオサイエンス会議

趣意書

- 会期：2027年8月28日(土)～9月3日(金)
- 会場：函館アリーナ・市民会館
北海道大学大学院水産科学研究院

3rd World Congress on Oleo Science



WCOS 2027



August 28 - September 3, 2027
in Hakodate, Hokkaido, Japan



謹 啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、2027年8月28日（土）～9月3日（金）に、函館市民会館・函館アリーナにて、第3回世界オレオサイエンス会議（3rd World Congress on Oleo Science (WCOS 2027)）を開催する運びとなりました。本国際会議は、公益社団法人日本油化学会（JOCs）が75周年記念事業とし開催するものであります。

オレオサイエンスは、植物・動物・微生物由来の脂質の機能を探求する学術分野であり、健康で快適な暮らしを実現するための技術や製品開発など、基礎から産業応用までの幅広い領域で貢献しています。WCOS 2027では、持続可能な未来を創る環境調和型オレオサイエンスの可能性について、「オレオサイエンスの最前線と未来への展望」をテーマに、国内外からのアクセスが良く、観光資源にも恵まれた函館での開催により、世界各国の専門家や研究者、業界リーダーが集結し、最新の研究成果について議論します。

特に、コロナ禍で途絶えた国際交流を復活させ、円安・インフレのため海外での国際学会で研究討論する機会が減少する中、将来の担い手である若手の国際会議への参加を促進し、オレオサイエンスの未来をともに議論する機会となるよう実行委員会を立ち上げ、準備を進めております。

本大会を開催するにあたり、本来ならば主催学会の自己資金および参加費ですべてを運営すべきところですが、世界からの研究者の招聘および若手研究者、学生の参加を支援する経費を含め、相当額を諸企業および諸団体からのご浄財に頼らざるを得ない状況でございます。誠に恐縮ではございますが、本大会の趣旨をご理解いただき、ご寄附ならびに協賛のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大会概要

- 会議の名称
 英文名：3rd World Congress on Oleo Science (WCOS 2027)
 和文目：第3回世界オレオサイエンス会議
- 主催：公益社団法人 日本油化学会/WCOS 2027 実行委員会
- 会期：2027年8月28日(土)～9月3日(金)
- 開催場所：
 函館アリーナ（函館市湯川町1-32-1、TEL：0138-57-3111）
 函館市民会館（函館市湯川町1-32-2、TEL：0138-57-3141）
 北海道大学大学院水産科学研究院(9/3のみ)
 （函館市港町3-1-1、TEL:0138-40-5521）

- **Special Symposium**
(油脂関連企業の未来戦略)
- **Plenary Lectures** 4件程度
- **Keynote Lectures** 12-16件程度
- **Select Lectures** 40件
- **油化学会賞講演**
- **油脂工業会館講演会**
- **一般講演** (口頭100件・ポスター100件)
 - 1) **Oils, Fats, and Lipids Science**
 - Advanced analytics, oxidation stability, nutritional functionality, and health impact
 - 2) **Biotechnology**
 - Innovations in processing, functional edible applications, and industrial technologies
 - 3) **Oleo Materials and Nanotechnologies**
 - Functional and smart materials, sustainable polymer technologies, innovative food products, advanced cosmetics and biomedical applications
 - 4) **Colloid and Interface Science**
 - Smart dispersion systems, interfacial phenomena in soft matter, advanced cleaning technologies, and next-generation colloid systems for detergents, cosmetics, and food applications

【大会日程：2027年8月28日（土）～9月3日（水）】

6/11

第1日目 8月28日（土）

- ・午後 オレオサイエンスフェア（一般公開）
- ・午後 大会受付開始

第2日目 8月29日（日）

- ・Plenary Lecture ・Keynote Lecture
- ・Select Lecture ・一般口頭発表
- ・ポスター発表

第3日目 8月30日（月）

- ・Special Symposium ・Plenary Lecture
- ・Keynote Lecture ・Select Lecture
- ・一般口頭発表 ・Banquet

第4日目 8月31日（火）

- ・Plenary Lecture ・Keynote Lecture ・学会賞受賞講演
- ・Select Lecture ・一般口頭発表 ・ポスター発表

第5日目 9月1日（水）

- ・Plenary Lecture ・Keynote Lecture ・油脂工業会館講演
- ・Select Lecture ・一般口頭発表

第6日目 9月2日（木）

- ・Excursion

第7日目 9月3日（金）

- ・ミニシンポジウム
（北海道大学大学院水産科学研究院）

【予算案】

収入

7/11

収入区分	金額(円)	備考
1 会議参加費	14,200,000	一般: 早期 60,000 x 120名 = 7,200,000
		一般: 早期(アジア) 40,000 x 30名 1,200,000
		一般: 通常 70,000 x 40名 = 2,800,000
		一般: 通常(アジア) 60,000 x 10名 = 600,000
		学生: 20,000 x 120名 = 2,400,000
2 補助金	600,000	函館市: 300,000、北海道: 300,000
3 寄付・協賛	12,000,000	
4 広告・展示	600,000	
5 自己資金	10,000,000	日本油化学会準備金
収入合計	37,400,000	

支出

支出区分	金額(円)	備考
1 事前準備費		
(1) 実行委員会運営・管理費	1,200,000	
(2) WEBシステム利用・管理費	1,250,000	参加登録、カード支払い、プログラム・要旨掲載等
(3) 招待講演者関係費		
① 招待講演者関係費	11,600,000	特別シンポジウム、Plenary Lecture、Keynote Lectureの旅費等
② Select Lectures 援助	4,000,000	100,000 x 40名 = 4,000,000
③ オレオサイエンスフェア—関連費	350,000	2名、旅費100,000 x 2 = 200,000、謝金50000 x 2 = 100,000、広告費500,000
(4) 若手研究者・学生表彰	960,000	若手/学生優秀発表賞、学生発表参加賞
(5) 企業研究者と学生の情報交換会	1,400,000	7000 x 200 = 1,400,000
(6) ビザ関係費	2,310,000	33,000 x 70名 = 2,310,000
(7) 参加記念品作成費	1,000,000	招待講演者への記念品
2 当日運営費		
(1) 人件費(学生アルバイト)	850,000	10,000 x 延べ85名
(2) 会場費	1,290,000	函館アリーナ・市民会館、北大水産科学研究院
(3) 会場関係費	1,660,000	口頭およびポスター発表会場の器材レンタル・設置
(4) 展示関係費	2,500,000	展示設営等の外部委託
(5) 昼食関係費	4,080,000	1,700 x 600人 x 4日間
(6) バスツアー費	900,000	80名(バス2台)
(7) その他	2,050,000	人員派遣依頼等
支出合計	37,400,000	

1. 開催趣旨

WCOS 2027では、持続可能な未来を創る環境調和型オレオサイエンスの可能性について議論するため、欧米諸国やアジア、オセアニア、そして国内から専門家や研究者、業界リーダーを招聘し、最新の研究成果について討論します。また、コロナ禍で途絶えた国際交流を復活させるとともに、将来の担い手である若手研究者や学生の参加を促進し、オレオサイエンスの将来に向けた研究展開と社会実装、社会貢献についてともに議論します。

2. ご寄附のお願い

- (1) 1口10万円（不課税）にて、本学術会議へのご寄附を公募します。なお、皆様のご支援に対する感謝として、以下の機会をご提供いたします（いずれも任意）。
- ・ ご寄附2口につき1名様を、本学術会議および懇親会へご招待。
 - ・ ご寄附を賜った団体名またはロゴを、会場および公式websiteに「ご支援者一覧」として掲載。謝意として口数に応じた掲載形式を設けますが、広告・宣伝を目的としない形式にて、学術的中立性を損なわぬよう十分に配慮いたします。これらは寄附の対価としての提供ではなく、感謝を込めたものです。

(2) ご支援頂いた寄付金は、主に下記の用途で使用させていただきます。

使用用途	大会予算金額
海外から研究者招聘のための経費	11,600,000円
Select Lecturesの援助	4,000,000円
若手研究者、学生の研究発表に対する褒賞等	960,000円
オレオサイエンスに関わる企業研究・開発に関する 企業研究者と学生間の情報交換会の開催費用	1,400,000円
合 計	17,960,000円

3. ご協賛の募集

区分	プラチナ	ゴールド	シルバー
ご協賛費用	3,000,000円（税込）	2,000,000円（税込）	1,000,000円（税込）
セッションの企画* ¹ （120分）	○	—	—
ランチタイムセミナーの 企画* ² （60分）	—	○	—
バナー広告	○	○	○
会場内のロゴ掲示	○	○	○
展示スペースの利用* ³	最大2小間	最大2小間	最大1小間
会議・懇親会へのご招待	15名	10名	5名
協賛PR* ⁴	○	○	—

1. ご希望によって、セッションのテーマをご提案いただき、プログラム委員と演題プログラムを作成頂きます。なお、Keynote演者および発表申込み者以外の招聘等に関する費用についてはご負担願います。
2. ご希望によって、ランチタイムセミナーの企画をご提案いただきます。なお、演者の招聘等に関する費用についてはご負担願います。
3. ご協賛金と併せて最大3小間とさせていただきます。なお、展示スペース・仕様につきましては、後日ご連絡させていただきます。
4. セッションまたはセミナーのWEB及び会場案内として、企業名を表示いたします。

4. 展示ブースの募集

1展（1小間）150,000円（税込）にて募集いたします。展示ブース1口につき1名を懇親会にご招待いたします。

※展示スペース・仕様につきましては、後日お知らせいたします。

5. バナー広告の募集

1口60,000円（税込）にて募集し、大会websiteにバナー広告を掲載いたします。

6. 申込み・問い合わせ先

・ 申込書 [こちらからダウンロード頂けます。](#)

・ 担 当 （公社）日本油化学会 事務局 金子行裕
Mail y-kaneko@jocs.jp
TEL 03-3271-7463

※ 第64回日本油化学会年会

実行委員長：上野 聡 広島大学教授

会 期： 2026年9月3日(木)～5日(土)

会 場： 広島大学

東千田キャンパス 未来創生センター

懇親会：グランドプリンスホテル広島